

議 事 録

委員会名	平成30年度第1回 足立区男女共同参画推進委員会
日 時	平成30年7月12日(木) 午後2時～4時
会 場	L. ソフィア 第一学習室
出欠状況	委員現在数13名 出席者数9名
出席者	<p>【委員】</p> <p>石阪督則委員長・中川美知子副委員長・乾雅栄委員・長谷川幸恵委員・清水典子委員・遠藤美代子委員・中村稲子委員・高祖常子委員・猪野純子委員</p> <p>【事務局】</p> <p>寺島光大区民参画推進課長、佐藤仁彦男女共同参画推進係長、吉川聖貴男女共同参画推進係員、宇根紅桃男女共同参画推進係員、内山菜穂子共同参画指導員</p> <p>【傍聴者】なし</p>
会議次第	別紙のとおり
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成30年度(第8期)足立区男女共同参画推進委員会委員名簿 2 平成30年度男女共同参画委員会開催日程調整表 3 第7次足立区男女共同参画行動計画 4 足立区男女共同参画推進委員会規則 5 平成29年度年次報告書 6 平成29年度年次報告「委員会提言」に対する所管課の考え方および事業予定 7 平成29年度版ワーク・ライフ・バランス推進企業 8 2025年の足立区を知る16のはなし。(足立区政策経営部発行の冊子) 9 広げよう思いやりの心ーじんけんすいしんー(足立区総務部発行の冊子) 10 東京くらし防災(東京都総務局総合防災部発行の冊子) 11 経営改革セミナーのチラシ 12 モラルハラスメント防止啓発講座のチラシ 13 マザーズハローワーク日暮里のチラシ
発信者(敬称略)	議 事 内 容
寺島課長	<p>1. 第1回足立区男女共同参画推進委員会挨拶</p> <p>・本日は暑い中、委員の皆さまにお集まりいただき、誠にありがとうございます。私は今年度から区民参画推進課長をつとめております、寺島と申します。どうぞよろしくお願いたします。</p>
寺島課長	<p>2. 足立区男女共同参画推進委員会委嘱式</p> <p>・今年度は第8期の推進委員会であり、29年度、30年度、1期2年の2年目となるが、この中で1名、委員の入れ替えがあった。小学校PTA連合会からご推薦頂いている委員が、今回から田口真樹委員に変更になっている。</p>
寺島課長	<p>3. 男女共同参画社会推進に関する区及び本委員会のこれまでの取組みについて</p> <p>・第7次足立区男女共同参画行動計画がこのたび策定されたところである。これについては第7期の委員から答申を頂いて、それに基づいて行動計画の策定に取り組んできたものである。お手元にある行動計画を開いて頂くと体系がおわかりになると思う。</p> <p>・基本目標としては、4つの柱に分かれている。そこに14の取組みの方向性がぶらさがる形と</p>

<p>寺島課長</p>	<p>なっている。それぞれ取り組みの方向性を実現していくための42の施策が掲載されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一の柱は女性活躍推進や、ワーク・ライフ・バランスとなっている。 ・第二の柱は各人の個性や多様性、生き方の尊重となっている。 ・第三の柱はDV関連、DVの根絶と支援体制の充実である。DVの部分に関しては前回策定した第6次行動計画から足立区の配偶者暴力対策基本計画を兼ねるという形になっている。今回も第三の柱は配偶者暴力対策基本計画を兼ねるという形となっている。 ・第四の柱として今回設けているのは「生活困難家庭の子どもと保護者への支援」、特にひとり親家庭の支援というところで、これが通常一般的な男女の計画とは異なる、足立区の特徴的なところだと感じている。 ・区では、委員の皆さんもご存知かと思うが子どもの貧困対策に取り組んでいる。貧困率の高い家庭はひとり親の家庭の貧困問題が密接に結びついている、というところもあり、今回一本、柱を設けた。 ・今回、第7次の計画が新しく出来たのでこれに基づいた29年度の実績報告も、既に所管からあがってきている。ここを踏まえて委員の皆さんにご検討頂くので、よろしくお願ひしたい。 <p>4. 男女共同参画推進委員会委員長挨拶及び男女共同参画の動向について</p>
<p>石坂委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今、男女共同参画で問題になっていることを4点、私から挙げさせて頂く。これは足立区だけでなく全国的な流れでもある。 <p>(1)働き方改革</p> <p>論点1 残業時間100時間という時間設定について</p> <p>論点2 高度プロフェッショナル制度について</p> <p>論点3 同一労働、同一賃金について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この3点によって、働き方の多様性が生まれると予想できるが、そのぶん規制があいまいになり、サービス残業が増えたり、非正社員が正社員となる前に雇用を解雇されてしまうケースがおそらく出てくるのではないか。 <p>(2)性的マイノリティについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都が3月の議会において、2020年までにLGBTの権利の向上について条例化する、と言っている。また23区と東京都の全ての市についてなんらかの条例を促していく、ということになった。 ・足立区は今のところ、他の都道府県の自治体に比べて先端を行くというほどではないが今回の第7次行動計画には性的マイノリティに関する記述があるし、他区ではパートナーシップ条例等の事実上の結婚を認めようという流れも出ている。 <p>(3)防災分野の女性の役割</p> <p>(4)女性活躍について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導的管理的地位につく女性比率が向上していない。福利厚生、長期的に女性を雇用する制度設計の不備がいまだに日本の企業には多く、かつて掲げられた202030運動の達成は難しく、現在は軌道修正されている。 ・学生も長期的に勤めたいと希望する者が多く、そこで「勤めるに値する企業か」という視点で企業選択をする者もあり、企業内の女性課長、女性部長がいればロールモデルとなるため「この企業に入社したい」と考える学生もいるかと思うが、そのロールモデルすら少ない。 ・軌道修正された202030の達成を目指す。これが女性活躍の一点目である。

石坂委員長	<p>・もう一点は、政治分野での男女共同参画の視点であり、「政治分野における男女共同参画推進法」が国会で1ヶ月前に通った。日本は政治分野での女性議員の参入率が先進国の中では低い。議会でも女性議員の割合は1割程度で、ジェンダーギャップを確認すると、日本は女性の管理職比率が経済分野、政治分野でも圧倒的に低い。</p> <p>これを上げるとジェンダーギャップ指数も上がる。この分野でどう女性比率をあげるか、以上の4点が現在の男女共同参画の動きということである。</p> <p>・第7次の足立区男女共同参画行動計画の中にもこれらの問題がいくつか含まれている。男女共同参画は我々の生活にも非常に関わることなので、チェックを怠らないことも大事であるし、足立区でいえばこの委員会がチェック機能を担っているということになっているので、委員の皆さんにもまた色々なご意見を頂きたい。</p> <p>5. 各委員挨拶（自己紹介）</p>
寺島課長	<p>——省略——</p> <p>6. 今年度の委員会運営方針及び検討・協議・取組み事項について</p> <p>(1) 男女共同参画推進事業の年次報告書の作成・区長</p> <p>・資料5に、29年度の年次報告書を用意させて頂いている。また委員会からの提言についてもうかがわせていただいている。資料6はまだ完成版ではなく本日現在のものであるが、委員会からの提言をそれぞれの担当所管へ「このような提言をいただいているが、所管課はどうお考えか、また30年度はどう進めていく予定か」というところをとりまとめた内容を掲載している。</p> <p>・資料7には(2)「第7次足立区男女共同参画行動計画」とこれに基づく事業調書（平成29年度実績）について」に関わる内容にもなるが、今回の第7次行動計画について、29年度の取組み状況をまとめている。</p> <p>・第7次の行動計画は2021年度までの行動計画となっているので、2021年度までの最終目標値を上げており、そこに向けて今現在どれだけ取り組みが進んでいるのか、というところで進捗度をABCで表したものが資料7である。</p> <p>・(3)には男女参画プラザとして講座を委託した資料がまとまっている。昨年度3月にモデル的に委託講座の評価を行っていただいたものに関しても、今年度の委員会の中で委託講座の評価という形でも行っていく。</p>
石坂委員長	<p>・29年度提言をさせて頂いたものに関しては、各所管課から回答を頂いている。29年度に関しての重点テーマは「ワーク・ライフ・バランス」、「男性の家事、育児、地域活動への参加」ということを中心に議論し、そのまとめを区長へ提言した。その回答ということである。こちらに関しては委員の皆さんがそれぞれ確認して頂ければと思っている。</p>
石坂委員長	<p>7. 平成30年度重要課題の抽出および意見交換</p> <p>・今年度については第7次の柱立てがある。で、今年度については進捗度ということで、担当課のほうで自己評価をするのだろうか。</p>
寺島課長	<p>・これは最終目標値が決まっているので、そこに対して29年度の実績をみた時にその達成度でABCという評価をするようになっている。</p>
石坂委員長	<p>・実施する回数や件数が決まっているということか。そして80パーセント以上だとA、20%をきるとEということになるわけか。</p>
	<p>——D評価の事業——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働関連セミナー（参加募集人数30人のところ7人の参加に留まる） ・ひとり親家庭就労支援事業（参加人数目標50人のところ、13人に留まる）

石阪委員長	<p>・一時保育施設を平成21年度までに86施設に増設する(29年度は22施設を目標としていたが21施設となった)</p> <p>・細かい点は、各委員ともあとで確認して頂きたい。今の行政は達成度の数字が決まっていて、この場合は単純に目標値に対してどれくらいの達成度か、ということになるが、計画に関しては第7次なので今年度スタートということでもある。資料3のP14、15を開いて行動計画体系図を確認頂きたい。これを読むと、自分が先ほど話した4点はほぼ盛り込まれている。</p> <p>・今年度はどの施策を勉強するか、という話だが、ちなみに前は「ワーク・ライフ・バランス」と、「男性の家事、育児、地域活動への参加」の二点を取り上げた。</p>
高祖委員	<p>・文京区や渋谷区は人権に対する理解を示すカードを職員が胸に提げている。足立区でも色々な国の人間が流入している傾向にあるので、LGBTに限らず、人種の多様性ということも考えて、担当所管に話を聞きたい。</p>
長谷川委員	<p>・貧困と労働と人権の多様性は関わりが深い。ひとり親に向けた支援に関する話を聞きたい。</p>
乾委員	<p>・区が進めてきた子どもの貧困対策の状況を聞きたい。</p>
長谷川委員	<p>・自分は貧困家庭の親を対象に就職支援を行っているが、区役所の場合はまた少し違って、親子を一緒にサポートしていくのだと思う。そのように貧困家庭の親子に対してトータルでサポートするための行政の方法を聞きたい。</p>
猪野委員	<p>・足立区の場合は防災に関してどう取り組んでいるのか気になっている。高齢者や外国人の流入も増えている。</p>
石阪委員長	<p>・男女共同参画の視点に基づく防災、という考えは今までになかった。今回はそれに関しても話をうかがってみてはどうだろうか。</p>
中村委員	<p>・防災対策の担当所管課は、防災訓練に対してどう考えているかも話をうかがいたい。</p>
石阪委員長	<p>・貧困対策について、現在行われている対策をこれまでの実績とともにうかがいたい。数年前も貧困対策に関しては所管課から話をうかがったが、当初は課が出来たばかりでまだ実績がなかった。</p>
寺島課長	<p>・子どもの貧困対策とひとり親支援は、担当所管課が違うのだが、貧困対策担当課が出来て、その後どうなっているのか、ということ所管課に話を聞くのがいいかと思う。</p>
乾委員	<p>・第7次行動計画のP55に掲載されているリプロダクティブ・ヘルス・アンド・ライツに関して話を聞きたい。</p>
事務局	<p>・担当課は区民参画推進課が担当しており、こちらは第7次行動計画から掲載した新規事業となっている。今年度は講座を二回開催する予定で、一回目は映画と言う形で既に先日上映会を行った。女性の心と体、出産をテーマとした映画である。</p> <p>・継続している事業としては保健師による、各学校に出向いての「性感染症予防啓発講座」を行っている。</p> <p>——平成30年度、担当所管課に確認したい施策状況のまとめ——</p> <p>① 防災、広い意味では町会、自治会を含めた防災活動にどれだけ男女共同参画の視点が取り込まれているのか。取り込まれていなければそれはどの点なのか。</p> <p>② 区が子どもの貧困問題に取り組んで3～4年経過しているので、その成果と課題について確認したい。ひとり親や保護の問題も含めて、話を担当課にうかがいたい。</p> <p>8.今年度の委員会開催回数及び、開催日の決定について</p> <p>9.その他</p> <p>10.事務連絡</p> <p>——省略——</p>

第1回委員会終了

第2回委員会開催予定日 8月9日(木)

エル・ソフィア3階 サークル室 午後2時半～4時半